

英語日記 @長松小

2022. 10. 13

英語担当：

Hirai Shuji

Vol.10

～英語授業の記録などです～

英語の発音はとっても大事。

ひさびさの英語日記です(^-^); 夏休みが終わって、10月になっていますが、相も変わらず、大変楽しく英語の学習を子どもたちと一緒にさせてもらっています。6年生の英語での出来事なのですが、私とデイビッド先生とで授業をやっているときに、デイビッド先生から発音の注意を受けることがありました。

単元は、Unit5で「理科の食物連鎖のところを少し英語で話してみよう。」といった内容で、野生の生息する場所をいろいろと英語で言って練習していました。そんな中、砂漠を私が誤って”**デザート**”と

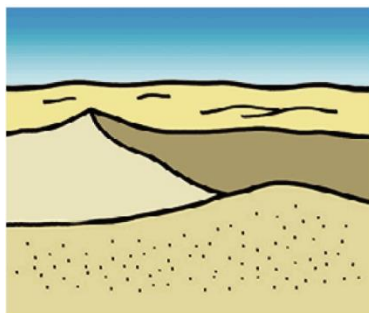
発音してしまって、その瞬間にデイビッド先生が「???’という表情になられました。すぐに「デザート、だよ。」と英語で教えてくださいました。私も、これまでの知識でアクセントについて知っているのですが、知っているのと、瞬時にその場で正しく使えるかというのは、やはり全く違うとだというのを痛感しました(^-^);

また、そのことを、次の外国語の時間に6年生に話すと似た発音でも、全く違う意味になってしまうのかと「ほ～、なるほど。」と良い勉強にもなったようでした。

小学校の外国語科や外国語学習がスタートして、どこか「発音は良いから、どんどんしゃべっていきこう！」という勢いのある傾向もある意味で大事ですが、時折ペースをスローにして、しっかり正しいことを知るというのも、大事な学習ですね。

そういえば、先日、あるYoutuberの方の動画で英語について話されていたのですが、その方は海外にアメリカにはじめて住んだときに、「発音が全く通じない！発音がこんなにも大事だなんて思いも知らなかった！」と話されていました。

私も、もう一度、英語の発音の勉強をし直してみたいと思います。



desert

デザート



デザート